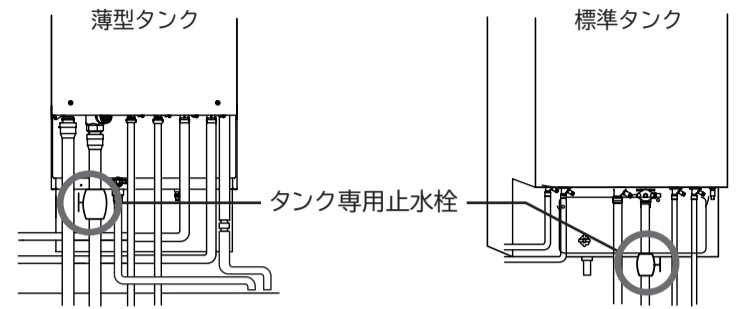


# エコキュート 断水時の処置

●【水道直圧給湯】BHP-F37HD、BHP-F46HDなどの場合は、この作業以外に給湯回路部のエア抜きが必要なため、お買い上げの販売店または工事店に作業を依頼してください。有償になります。●BHP-F37HU、BHP-F46HUなどの場合は、以下の手順に従ってください。

**断水発生**

タンク専用止水栓を閉める



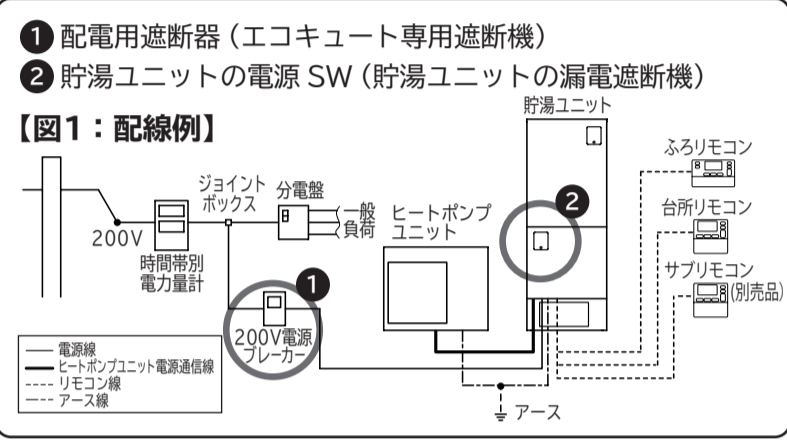
非常用として使用する

**添付1** 「非常用水として使用する時」参照

NO  
\*貯湯ユニットの排水をしないことが前提

YES

電源を落とす(2ヶ所)



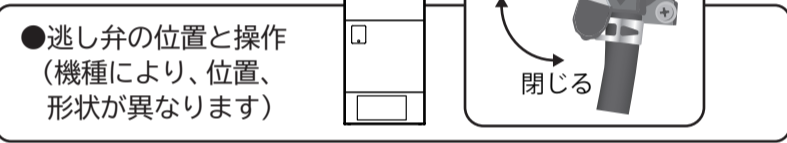
非常用水 未使用時

標準タンク(スリム含む)か、薄型タンクか

薄型タンク

標準タンク(スリム含む)

逃し弁を開く



脚カバー(又は配管カバー)を外す

薄型タンク

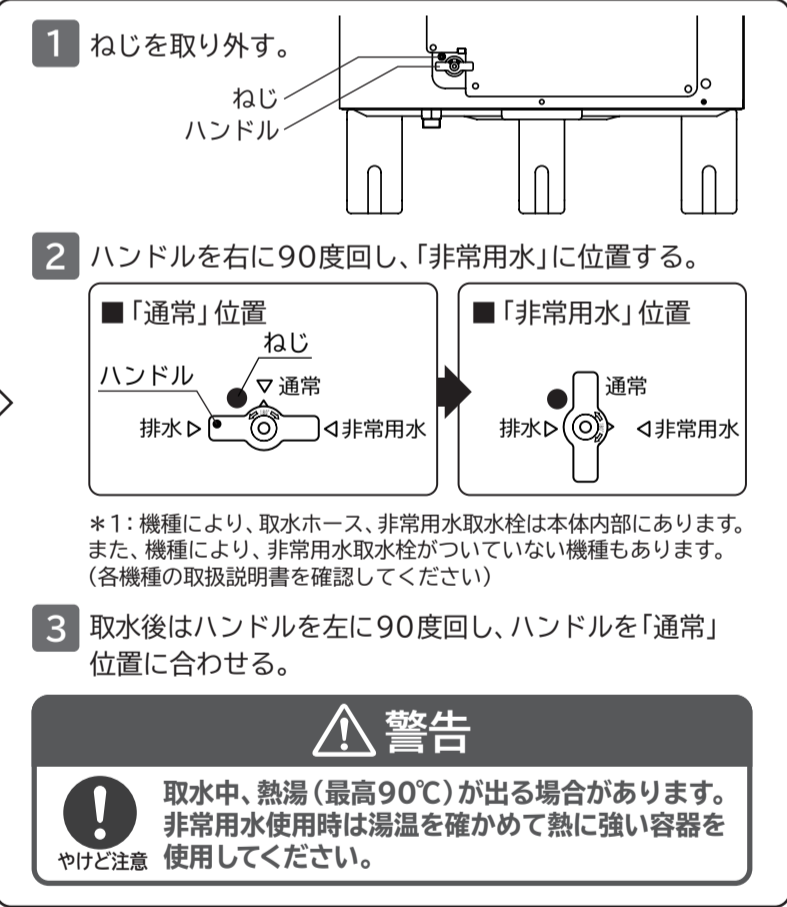
標準タンク(スリム含む)

取水ホースを取付ける(内径8mmを別途準備必要)

取水ホースを取り出す\*1

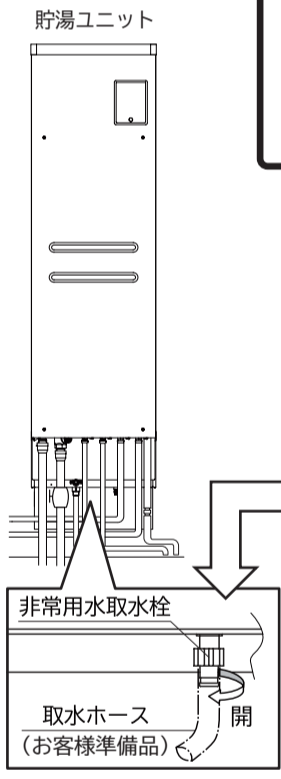
非常用水取水栓を左側に回してゆるめ取水(取水後は右側に回して閉める)

非常用水取水栓を操作して取水\*1



**断水復帰**

給湯水栓(蛇口)の水側をあけて水を流す



水の汚れが消えた

非常用水 未使用時

タンク専用止水栓を開く

- ・貯湯ユニットに給水する
- ・ヒートポンプユニットのエア抜きをする
- ・電源を入れる(2ヶ所)

**添付2** 「貯湯ユニットに給水をする時」参照

停電しましたか?

YES

電源復帰後処置実施

●リモコン画面の確認  
「停電復帰後処置」シート参照

NO

通常使用再開

# 非常用水として使用するとき

- 万一、災害の時は、貯湯ユニットのお湯を非常用生活用水として利用できます。
- 飲用はできません。やむを得ず飲用する場合は、必ず沸騰させてください。

1 漏電遮断器の電源スイッチを切る。

2 タンク専用止水栓を閉じる。

- 貯湯ユニットへの給水を止めます。

3 脚カバーを外す。

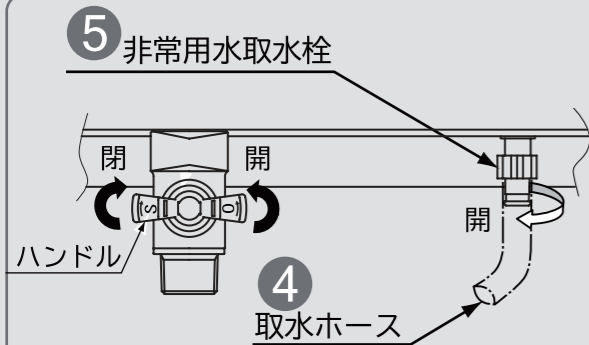
- ※脚カバーを取り付けている場合は、脚カバーのねじ(2本)を外し、脚カバーを外してください。

4 取水ホースを取り付ける。

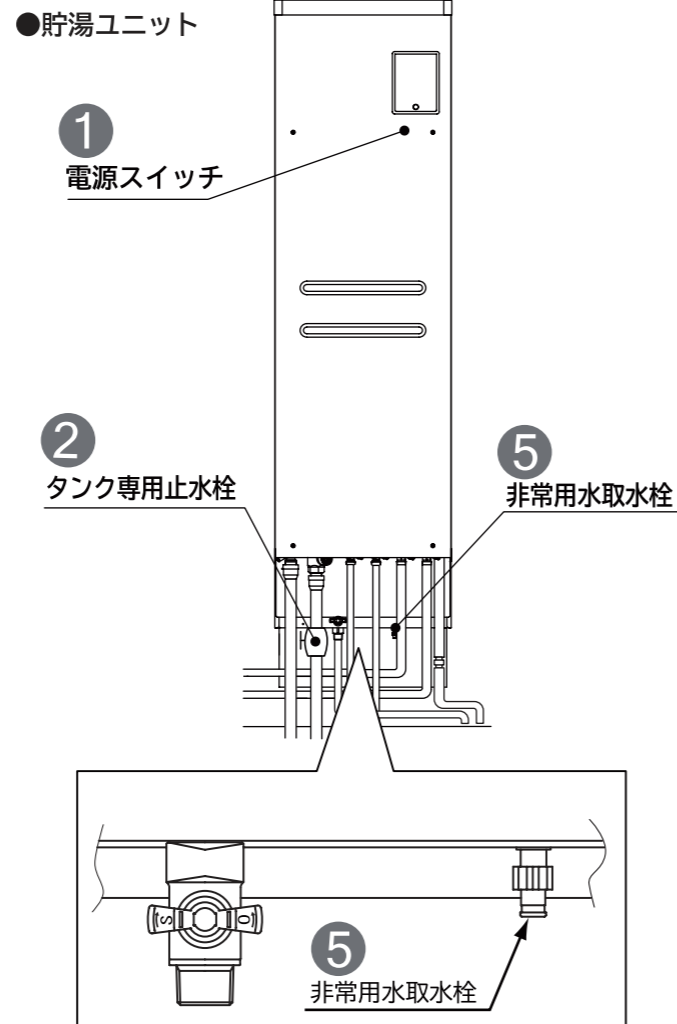
- 取水ホースを取り付けます。取水ホースは内径8mmのものをご用意ください。

5 貯湯ユニット内のお湯(水)を出す。

- 1 非常用水取水栓を左側に回してゆるめると、ホースからお湯(水)が出ます。



- 2 止めるときは非常用水取水栓を右側に回して、閉めてください。



お願い

- ホースからは、お湯(水)が出てきますが、使いはじめは、湯あかなどが出ますのでしばらく洗い流してください。取水後は、「非常用水取水栓」を閉めていることを確認してください。
- ふたたび使用するとき、お買い上げの販売店または工事に貯湯ユニットへの給水を依頼してください。(有償になります。)

警告

❗ 取水中、熱湯(最高 85℃)が出る場合があります。  
やけど注意  
非常用水使用時は湯温を確かめて熱に強い容器を使用してください。

# 非常用水として使用するとき

- 万一、災害の時は、貯湯ユニットのお湯を非常用生活用水として利用できます。
- 飲用はできません。やむを得ず飲用する場合は、必ず沸騰させてください。

1 漏電遮断器の電源スイッチを切る。

2 タンク専用止水栓を閉じる。

- 貯湯ユニットへの給水を止めます。タンク専用止水栓が右図の位置にない場合、お買い上げの販売店に位置をお問い合わせください。

3 逃し弁を開く。

- 貯湯ユニットに空気を入れ、取水できるようにします。

4 脚カバーを外す。

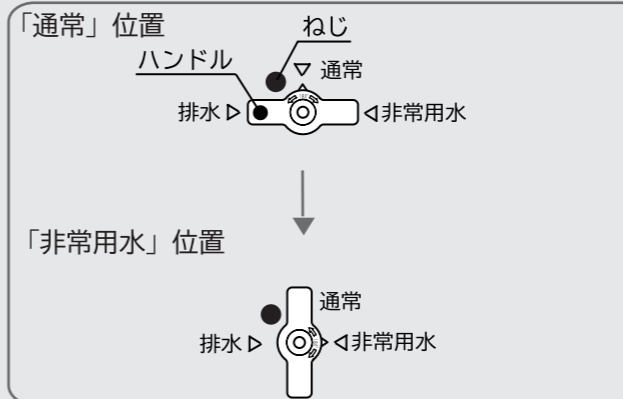
- ※脚カバーまたは配管カバーを取り付けている場合は、ねじを外し、脚カバーまたは配管カバーを外してください。

5 取水ホースを取り出す。

- 取水ホースを製品の外に引き出し、バケツなどで受けてください。

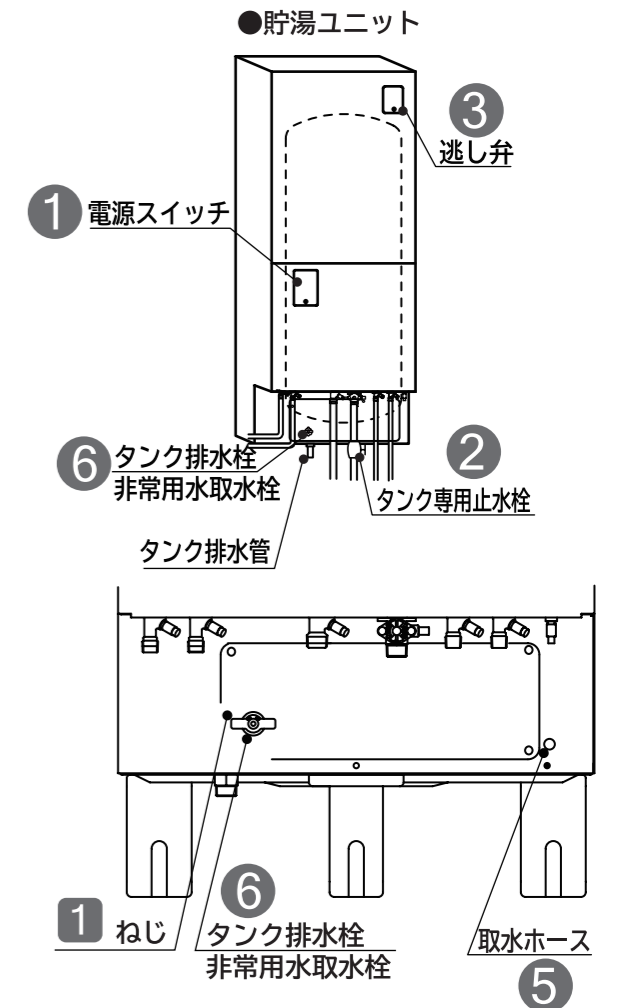
6 貯湯ユニット内のお湯(水)を出す。

- 1 ねじを取り外す。
- 2 ハンドルを右に90° 回し「非常用水」位置にするとホースからお湯(水)が出ます。



- 3 止めるときはハンドルを左に90° 回し、ハンドルを「通常」位置に合わせてください。

- 1 で取り外したねじを取り付けてください。



お願い

- ホースからは、お湯(水)が出てきますが、使いはじめは、湯アカなどが出ますのでしばらく洗い流してください。取水後は、「タンク排水栓」が「通常」位置であることを確認してください。
- ふたたび使用するとき、「貯湯ユニットに給水するとき」(→添付2)にしたがって貯湯ユニットに給水してください。

警告

❗ 取水中、熱湯(最高 90℃)が出る場合があります。  
やけど注意  
非常用水使用時は湯温を確かめて熱に強い容器を使用してください。

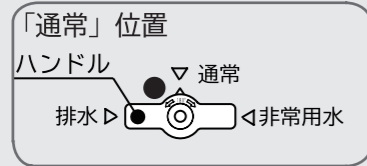
標準タンク(【水道直圧給湯】を除く)

# 貯湯ユニットに給水をするとき

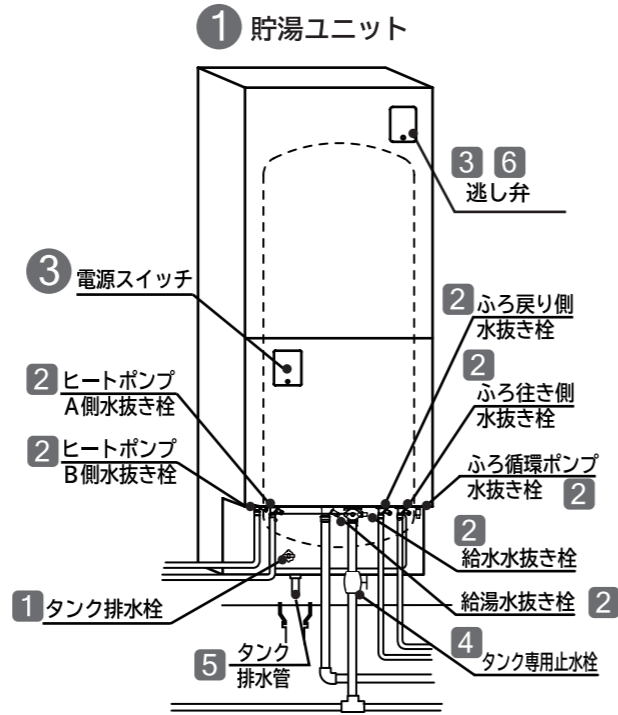
- ご使用前に貯湯ユニットを満水にしてヒートポンプユニットのエア抜きを行う必要があります。
- BHP-F37HU、BHP-F46HU の場合は、以下の手順に従ってください。  
BHP-F37HD、BHP-F46HD の場合は、この操作以外に給湯回路部のエア抜きが必要なため、お買い上げの販売店または工事店に作業を依頼してください。(有償になります。)

## 1 貯湯ユニットに給水する

- 1 タンク排水栓を「通常」の位置にする。

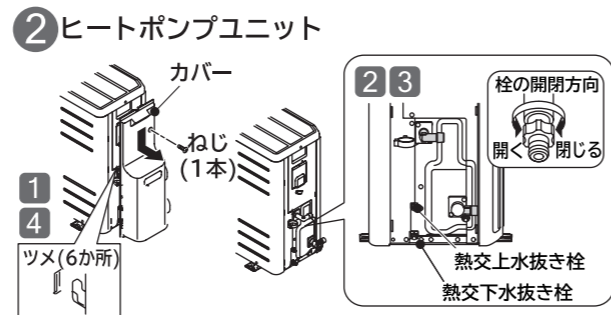


- 2 「給水水抜き栓」、「給湯水抜き栓」、「ふろ行き側水抜き栓」、「ふろ戻り側水抜き栓」、「ふろ循環ポンプ水抜き栓」、「ヒートポンプ A 側水抜き栓」、「ヒートポンプ B 側水抜き栓」が閉じていることを確認します。
- 3 逃し弁のレバーを上げます。
- 4 タンク専用止水栓を開き、タンクへの給水を行います。  
タンク専用止水栓が右図の位置にない場合、お買い上げの販売店に位置をお問い合わせください。
- 5 タンク排水管から水が出ることを確認する。  
(連続で水が出てきたら満水です。約30～40分かかります。)
- 6 逃し弁のレバーを下げます。



## 2 ヒートポンプユニットのエア抜きをする

- 1 ねじを取りはずし、カバーをツメ(6か所)が抜けるまで下方へスライドさせてははずします。
- 2 「熱交下水抜き栓」を開きます。3分以上開き、勢いよく水が出てくることを確認してください。確認しましたら閉じます。
- 3 「熱交上水抜き栓」を開きます。3分以上開き、勢いよく水が出てくることを確認してください。確認しましたら閉じます。
- 4 カバーを元通り取り付けてください。

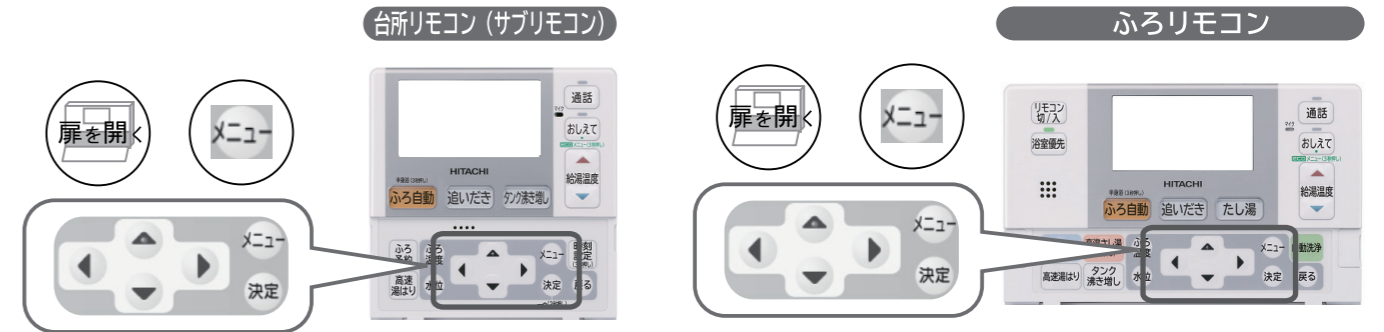


### お願い

- 必ず、貯湯ユニットを満水にし、ヒートポンプユニットのエア抜きが完了していることを確認してから電源を入れてください。

## 3 電源を入れる

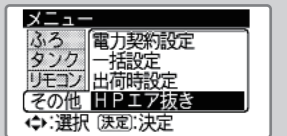
- 1 200Vの元電源ブレーカーを「ON」にします。
- 2 貯湯ユニットの電源スイッチを「ON」にします。



## 4 ヒートポンプ配管のエア抜きをする

- 1 方向キーで「その他」/「HPエア抜き」を選択し、「決定」を押す。

- 「HPエア抜き」画面になります。



- 2 方向キーで「する」を選択し、「決定」を押す。

- ヒートポンプ配管のエア抜きを行います。  
ヒートポンプ配管のエア抜きは5分を行います。終了したら自動的に「HPエア抜き終了」の画面が変わります。
- 「HPエア抜き終了」の画面から約2秒後自動的に初期画面に戻ります。

